

令和2年度

学生によるオレンジリボン運動

松山東雲短期大学 実施報告書



実施主体 保育科 岡田ゼミナール

実施内容 令和2年11月～令和3年1月学内掲示

①事前に取り組んだ内容

- ・ゼミナールの時間において児童虐待、子育ての現状について学ぶ。
- ・児童虐待についての新聞記事やニュースを読み合い、意見交換をする。
- ・各自で児童虐待について、パワーポイントをまとめて発表する。
- ・学内にポスターを掲示する。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

少人数でグループワークを行い、意見交換を実施した。

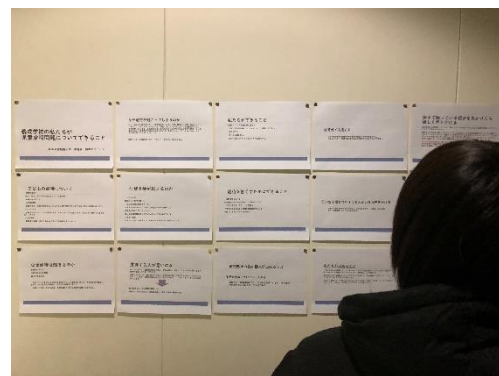
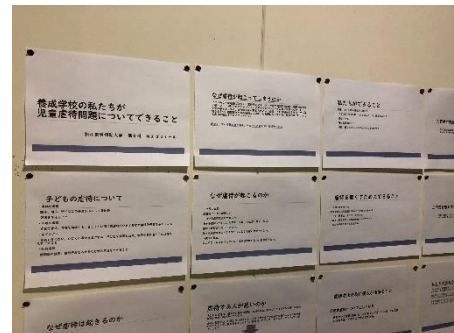
今年度はコロナ感染症拡大予防のため、大学祭が中止となり啓発活動を実施することができなかったため、ポスターを掲示して虐待について理解を深めてもらった。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

児童虐待については授業で学んでいたが、実際のニュースや新聞の記事から、保育者としてできることは何かなど考えるきっかけになりました。また、児童虐待の現状にも注目する意識を持つきっかけにもなりました。

コロナ禍で大学祭が中止となり、活動ができなかったのは残念だったけど、自分たちで作成したポスターを掲示することで、少しでも啓発活動ができたのではないかと思います。これから、児童虐待がおこらないような子育て支援ができる保育者を目指していきたいと思っています。

写真



【学校名】<https://www.shinonome.ac.jp/overview/contact/>